

平成29年度金沢市福祉ボランティア活動育成事業応募要項

《募集期限：平成29年5月8日（月）必着》

1. 金沢市福祉ボランティア活動育成事業（ボランティアグループ活動費助成）

この事業は、金沢市社会福祉協議会が、金沢市福祉ボランティア活動育成事業交付金により、金沢市民の福祉ボランティア活動推進を図るためにボランティアグループ（以下「団体」という）の活動費の一部を助成するものです。

2. 対象となるボランティア活動

次の（1）、（2）の条件のいずれかを満たす活動

（1）以下のいずれかの場所で行われる活動

- ア. 社会福祉施設又は福祉に関する事業所
- イ. 介護・医療施設
- ウ. その他前各号に準ずるものとして助成審査委員会が特に必要と認めた場所

（2）以下のいずれかを対象とした活動

- ア. 高齢者（ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する高齢者を対象とする活動に限る。）
- イ. 障害児（者）
- ウ. 生活困窮者
- エ. ひとり親家庭
- オ. 社会的養護児童（被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等）
- カ. 不登校児童
- キ. 貧困の状況にある子ども
- ク. 乳幼児（ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動に限る。なお、特定の遊び、文化、運動等のメニューを継続するものは除く。）

ただし、金沢市又は金沢市社会福祉協議会からの補助事業、助成事業、委託事業におけるボランティア活動は除く。

3. 助成対象となる団体

（1）10名以上の会員で構成され、主に金沢市内で自主的に継続してボランティア活動を行う団体のうち、以下のいずれかの条件を満たす団体

- ア. 2のボランティア活動を年12回以上行い、かつ、延べ60人以上の会員が参加している団体
- イ. 当該団体の活動全体に占める2のボランティア活動の割合が50%以上の団体

（2）以下のいずれかに該当する場合は、原則として助成の対象としない。

- ア. ロータリークラブ、ライオンズクラブその他これに類する団体
- イ. 株式会社、有限会社、医療法人、社会福祉法人、宗教法人、特定非営利活動法人（NPO法人）など法人格を有する団体
- ウ. 助成金を受ける年度における前年度繰越金について、当該年度の収入総額に占める前年度繰越金収入の割合が50%を超える団体

（3）その他

別々の申請団体において、会員の過半数もしくは代表者等が他の団体と重複しているなど、同一の活動と認められる場合、助成団体は1つの団体とする。

4. 対象となるボランティア活動の実施期間

平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の活動を対象とします。

5. 助成申請額及び上限額

助成金の申請額及び上限額は以下のとおりとします。

本事業の助成を初めて受けた年度	助成申請額（千円未満切捨て）	助成金の上限
平成25年度（2013年）以降	助成対象経費の1/2以内の額	7万円
平成24年度（2012年）以前	助成対象経費の1/3以内の額	5万円

6. 対象となる経費

平成29年度のボランティア活動にかかる経費を対象とします。

- ①通信費、賃借料、消耗品費、交通費、会議費、研修費、器材等購入費、原材料費
- ②その他、助成審査委員会が特に必要と認めるもの

【対象とならない経費】

人件費、仕入代、ボランティア活動保険料、寄附金等、積立金、予備費、次年度繰越金

※別紙「対象経費一覧」を参照してください。

7. 応募方法および応募期間

金沢市社会福祉協議会に、以下の申請書類を提出してください。

郵送又は持参に限ります。（平日のみ）FAXやメールでの応募はできません。

- ①助成金申請書（様式1）
- ②通帳の表紙裏のコピー（口座番号や支店名などが記載されているページ）
- ③事業実施計画書（様式2）、収支予算書（様式3）、ボランティア活動予定表（様式4）
- ④会員名簿（様式は問いません）

・受付後に追加資料の提出及び電話等による記載内容の確認を行うことがあります。
申請書類の控えを必ず保管してください。

・申請書類は、金沢ボランティアセンターホームページよりダウンロードできます。

ホームページ <http://www.spacelan.ne.jp/~kvc/>

◎応募期間：平成29年4月1日（土）～5月8日（月）必着

8. 審査及び結果通知

助成審査委員会で審査した結果を6月末日までに書面にて通知します。

助成金額は、申請額よりも少なくなる場合があります。

審査結果に関わらず、申請書類は返却いたしません。

審査結果の理由についての問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

9. 助成金の交付

助成金の交付は、助成金申請書（様式1）に記載の口座に振り込みます。

10. 事業実績報告書の提出

助成事業終了後、事業実績報告書（様式5）、ボランティア活動報告表（様式6）及び収支決算書（様式7）を提出していただきます。

それらを確認し、応募要項の2及び3に定める事項に抵触した場合は、助成金を全額返納していただきます。また、助成金額が上限割合を超えた場合、超過額を返納していただきます。

11. 個人情報

応募に際し取得する個人情報は、助成審査、結果報告、助成金送金、事業報告、アンケート、活動調査、その他本助成事業に関する事務手続に利用します。また、助成決定した団体名は一般公開します。

〈問い合わせ先〉

社会福祉法人金沢市社会福祉協議会／金沢ボランティアセンター

〒920-0864 金沢市高岡町7-25 金沢市松ヶ枝福祉館2階

電話：076（231）3571 （平日 9：00～17：45）

平成29年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業（ボランティアグループ活動費助成）申請書

申請日：平成29年 月 日

助成申請額	金		千	0	0	0	円（千円単位としてください）
-------	---	--	---	---	---	---	----------------

申請団体	団体名 グループ名	フリガナ -----					
	所在地	〒 ー					
	代表者名	フリガナ ----- ⑩ (会員数： 名)					
連絡責任者	連絡先	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他 () ※昼間の連絡が可能な連絡先を記入してください。					
	担当者 氏名	フリガナ	電話番号 (携帯電話)	()			
		E-mail	@				
書類等送付先	※申請団体の所在地と異なる場合記載してください。（同一の場合は空欄） 〒 ー あて名						

助成が決定した場合の振込先

銀行名	銀行 信用金庫 農協	店名	本店 支店
(左 詰) 口座番号		預金種類	普通 ・ 当座
フリガナ 口座名義	-----		

注1) 通帳の表紙裏のページ（口座番号や支店名などが記載されているページ）のコピーを必ず添付して下さい。

注2) ゆうちょ銀行口座への振込は、振込用の店名・預金種目・口座番号が必要です。銀行振込用の口座を印字した部分の通帳のコピーを必ず添付して下さい。

※ 申込期限 平成29年5月8日（月）必着

平成29年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 事業実施計画書

設立年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月
活動分野	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> その他 ()

団体名 グループ名	
事業の目的	
事業の内容 日時・場所・実施回数など詳細 をご記入ください。(※)	
事業の効果	

※金沢市福祉ボランティア活動育成事業応募要項の2に掲げるボランティア活動の予定は、ボランティア活動予定表(様式4)に記載してください。

※会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、会員の資質向上を図るための研修、事前練習等の団体の構成員のみで完結する自主的活動は、「事業の内容」の欄に記載⁶してください。

平成29年度金沢市福祉ボランティア活動育成事業 収支予算書

団体名 _____

収入	予算額	内訳(必ずご記入下さい)
本助成金(申請額) ※1	円	金沢市福祉ボランティア活動育成事業申請額
他の助成金・補助金等(見込含む)	円	
団体・グループ年会費	円	
参加費・売上金等	円	
前年度繰越金	円	
その他の収入	円	
合計 ※2	円	

支出		予算額	内訳(必ずご記入下さい)
対象経費	通信費	円	
	賃借料	円	
	消耗品費	円	
	器材等購入費	円	
	原材料費	円	
	交通費	円	
	会議費	円	
	研修費	円	
	その他	円	
	小計 ①	円	
対象外経費	人件費	円	
	仕入代	円	
	ボランティア活動保険料	円	
	寄附金等	円	
	積立金	円	
	予備費	円	
	次年度繰越金	円	
	小計 ②	円	
合計(①+②) ※2		円	

※1 平成25年度以降に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、7万円です。
平成24年度以前に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、5万円です。

※2 収入と支出の合計欄は、必ず一致するようにしてください。

記入例

平成29年度金沢市福祉ボランティア活動育成事業 収支予算書

団体名 ○○○ボランティア

収入	予算額	内訳(必ずご記入下さい)
本助成金(申請額) ※1	70,000円	金沢市福祉ボランティア活動育成事業申請額
他の助成金・補助金等(見込含む)	46,000円	○○助成金@20,000、○○補助金@26,000
団体・グループ年会費	28,000円	@2,000×14名
参加費・売上金等	15,000円	バザー売上げ @15,000
前年度繰越金	27,700円	
その他の収入	0円	※上記以外の収入(寄附金など)
合計 ※2	186,700円	

支出		予算額	内訳(必ずご記入下さい)
対象経費	通信費	32,400円	切手@90×360枚
	賃借料	5,000円	ビデオカメラレンタル代@5,000×1台
	消耗品費	3,000円	コピー用紙、ボールペンなど
	器材等購入費	30,000円	CDラジカセ@30,000×1台
	原材料費	10,000円	毛糸代@10,000
	交通費	50,400円	@300×14人×12か月
	会議費	5,200円	コーヒー代@300×14名、会場代@1,000×1回
	研修費	20,000円	@5,000×2回×2人
	その他	0円	
小計 ①		156,000円	例) 平成25年度に初めて助成を受けたグループ 助成対象経費 156,000×1/2=78,000円 助成金の上限により申請額は <u>70,000円</u>
対象外経費	人件費	0円	
	仕入代	5,000円	バザー商品仕入代
	ボランティア活動保険料	700円	ボランティア活動保険Aプラン @50×14名
	寄附金等	0円	
	積立金	20,000円	パソコン購入積立金
	予備費	5,000円	
	次年度繰越金	0円	
小計 ②		30,700円	
合計(①+②) ※2		186,700円	収入合計と支出合計は必ず同額にしてください。

※1 平成25年度以降に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、7万円です。
平成24年度以前に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、5万円です。

※2 収入と支出の合計欄は、必ず一致するようにしてください。

平成29年度ボランティア活動予定表（1枚で書ききれない場合は、この紙を複写して使用ください。）

月	日時	回数	場所	対象者	内容	参加人数	備考
合計		0					
うち福祉活動 (事務局記入欄)							

※ 記入上の注意等

- ① 貴ボランティアグループの活動回数及び活動回数に占める福祉活動の割合を把握するために記入いただくものです。
- ② 会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、事前練習の回数等は記入いただく必要はありません。
- ③ 前年度の実績を踏まえて予定を記入し、内容の補足説明があれば備考欄に記入ください。
- ④ 対象者欄には、ボランティア活動の対象となる方を下記のア～オの中から選び、該当する記号を記入下さい。
ア：高齢者(ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する高齢者を対象とする活動に限る。) イ：障害児(者) ウ：生活困窮者 エ：ひとり親家庭
オ：社会的養護児童(被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等) カ：不登校児童
キ：貧困の状況にある子ども ク：乳幼児(ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動に限る。なお、特定の遊び、文化、運動等のメニューを継続するものは除く。)
- ⑤ 参加人数は、担い手となるボランティアの人数を記入ください。
- ⑥ 最下段は記入しないでください。

平成29年度ボランティア活動予定表(記入例)

月	日時	回数	場所	対象者	内容	参加人数	備考
定期的な活動							
	毎月第2 火曜日	12	特別養護老人ホーム 〇〇園	ア	入所者の話し相手 入所者の着替え補助	10	
	毎月第4 木曜日	12	〇〇公民館	ア	ひとり暮らし高齢者への 配食サービス	10	
不定期な活動例							
5	11(火) 25(火)	2	障害福祉サービス事 業所〇〇	イ	利用者と〇〇を作る 利用者に〇〇を披露	10	
7	15(土) 22(土)	3	〇〇公民館 個人宅	ウ、エ キ	生活困窮世帯に〇〇配布 ひとり親家庭に〇〇配布	10 10	
8	8(土)	1	〇〇公園	ア〜ク	〇〇地区の盆踊りに参加	10	×
10	12(日)	1	〇〇公民館	ア〜ク	〇〇地区文化祭に参加	5	×
11	13(日)	1	個人宅	カ	ボランティアグループ 代表者宅 で〇〇教室を開催	5	不登校児を招いての手芸教室
12	9(火) 23(火)	2	児童養護施設〇〇	オ	入所者と〇〇をする 入所者に〇〇を披露	10	
2	21(月)	1	〇〇小学校	キ	総合学習の一環で活動を 紹介した	10	×
合計		35				310	
うち福祉活動 (事務局記入欄)		32				285	

※ 記入上の注意等

- ① 貴ボランティアグループの活動回数及び活動回数に占める福祉活動の割合を把握するために記入いただくものです。
- ② 会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、事前練習の回数等は記入いただく必要はありません。
- ③ 前年度の実績を踏まえて予定を記入し、内容の補足説明があれば備考欄に記入ください。
- ④ 対象者欄には、ボランティア活動の対象となる方を下記のア〜オの中から選び、該当する記号を記入下さい。

ア：高齢者(ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する高齢者を対象とする活動に限る。) イ：障害児(者) ウ：生活困窮者 エ：ひとり親家庭
オ：社会的養護児童(被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等) カ：不登校児童
キ：貧困の状況にある子ども ク：乳幼児(ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動に限る。なお、特定の遊び、文化、運動等のメニューを継続するものは除く。)

- ⑤ 参加人数は、担い手となるボランティアの人数を記入ください。
- ⑥ 最下段は記入しないでください。

金沢市福祉ボランティア活動育成事業 対象経費一覧

対象経費…ボランティア活動を行うために必要な費用のことで、ボランティア活動を行うのに実際にかかる費用、または準備にかかる費用のこと

対 象 経 費	内 容
通信費	電話及びファックス等の通信費、切手・はがき代、振込手数料等
賃借料	機材及び備品等のレンタル代 (レンタカー (バス)・パソコン・プロジェクタ・アンプ等)
消耗品費	事務用品 (ノート、鉛筆、封筒等) 等
機材等購入費	活動に必要な物品等の購入費用
原材料費	活動に必要な食材費、創作活動等の材料費 (仕入代は除く)
交通費	バス運賃・電車代・ガソリン代・高速代・駐車料金など
会議費	打合せ等における茶菓子・飲み物代 (アルコールは除く)、 会場使用料など
研修費	研修に伴う外部講師謝礼・交通費・宿泊費 他の団体が実施する研修会や学習会等の参加費
その他	助成審査委員会が特に必要と認めるもの

金沢市福祉ボランティア活動育成事業 対象外経費一覧

対 象 外 経 費	内 容
人件費	給料、各種手当、社会保険料、謝金その他名称の如何を問わず、 会員に係るもの
仕入代	バザーなどで販売するための商品購入代など
ボランティア活動保険料	ボランティア活動保険 保険料自己負担分
寄附金等	他者・他団体に対する寄附金、会費、負担金等
積立金	特定の目的を持った積立金
予備費	急を要するときのための予備的経費
次年度繰越金	次年度繰越金
その他	上記以外の支出

平成29年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 実績報告書

社会福祉法人 金沢市社会福祉協議会 会長 様

以下のとおり助成金の報告をします。

※ 提出期限 4月14日(金)

団体名	<団体名>		
代表者	<代表者> ⑩	代表者 連絡先	() -
担当者		担当者 連絡先	〒 - 自宅 () - 会社 () - 携帯 () -
活 動 内 容	助成金額 <決定額> 円		
	1. グループ活動の実績(内容・日時・場所・回数など)を具体的に記入してください。		
	2. 1年間の活動を通じて得られたことを具体的に記入してください。		

※金沢市福祉ボランティア活動育成事業応募要項の2に掲げるボランティア活動の実績は、ボランティア活動報告表(様式6)に記載してください。

※会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、会員の資質向上を図るための研修、事前練習等の団体の構成員のみで完結する自主的活動の実績は、上記活動内容の1の欄に記載してください。

※活動内容に関する資料(写真やチラシ等)がありましたら添付してください。

平成29年度ボランティア活動報告表（1枚で書ききれない場合は、この紙を複写して使用ください。）

月	日時	回数	場所	対象者	内容	参加人数	備考
合計		0					
うち福祉活動 (事務局記入欄)							

見本
(書込み不可)

※ 記入上の注意等

- ① 貴ボランティアグループの活動回数及び活動回数に占める福祉活動の割合を把握するために記入いただくものです。
- ② 会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、事前練習の回数等は記入いただく必要はありません。
- ③ 前年度の実績を踏まえて予定を記入し、内容の補足説明があれば備考欄に記入ください。
- ④ 対象者欄には、ボランティア活動の対象となる方を下記のア～オの中から選び、該当する記号を記入下さい。
ア：高齢者(ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する高齢者を対象とする活動に限る。) イ：障害児(者) ウ：生活困窮者 エ：ひとり親家庭
オ：社会的養護児童(被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等) カ：不登校児童
キ：貧困の状況にある子ども ク：乳幼児(ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動に限る。なお、特定の遊び、文化、運動等のメニューを継続するものは除く。)
- ⑤ 参加人数は、担い手となるボランティアの人数を記入ください。
- ⑥ 最下段は記入しないでください。

平成29年度金沢市福祉ボランティア活動育成事業 収支決算書

団体名 _____

収入	決算額	内訳 (必ずご記入下さい)
本助成金 (決定額)	円	金沢市福祉ボランティア活動育成事業申請額
他の助成金・補助金等	円	
団体・グループ年会費	円	
参加費・売上金等	円	
前年度繰越金	円	
その他の収入	円	
合計 ※2	円	

支出		決算額	内訳 (必ずご記入下さい)
対象経費	通信費	円	
	賃借料	円	
	消耗品費	円	
	器材等購入費	円	
	原材料費	円	
	交通費	円	
	会議費	円	
	研修費	円	
	その他	円	
	小計 ①	円	
対象外経費	人件費	円	
	仕入代	円	
	ボランティア活動保険料	円	
	寄附金等	円	
	積立金	円	
	予備費	円	
	次年度繰越金	円	
	小計 ②	円	
合計 (① + ②) ※2		円	

※1 平成25年度以降に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、7万円です。

平成24年度以前に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、5万円です。

※2 収入と支出の合計欄は、必ず一致するようにしてください。